

遠野市監査委員告示第9号

平成25年8月23日

地方自治法第199条第7項の規定により遠野市が出資している法人の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子

遠野市監査委員 佐々木 資光

遠野市監査委員 荒川 栄悦

遠野市が出資している法人の監査結果報告書

(平成24年度決算分)

第1 監査の対象

法 人 名	資本金総額	市の出資金	出資率
1 株式会社遠野	200,000千円	100,000千円	50.0%
2 株式会社遠野テレビ	93,000千円	50,000千円	53.8%
3 社団法人遠野市畜産振興公社	250,000千円	190,000千円	76.0%
4 社団法人遠野ふるさと公社	71,000千円	60,500千円	85.2%
5 社団法人宮守わさびバイオテクノロジー公社	5,000千円	3,300千円	66.0%
合 計	619,000千円	403,800千円	-

(1010_監査対象法人)

第2 監査の期間

平成25年7月24日から7月31日まで、延べ4日実施した。

第3 監査の方法

各法人の平成24年度における事業報告書及び財務諸表により、その内容を監査するとともに、各法人の事務所等に臨場し、総勘定元帳、預金通帳その他関係書類を試査する形で提示を受け、また、法人の代表者、経理担当者等からの説明を聴取して実施した。

第4 監査の結果

各法人の事業報告書及び財務諸表は、本事業年度における事業成果並びに財務状況をおおむね良好に表示していると認められる。

平成24年度決算の当期利益剰余金で赤字を計上している法人は2法人、当期末未処分剰余金で赤字を計上している法人が1法人である。

今後とも、公益法人においては公益法人会計基準、会社法に基づく法人においては企業会計原則を遵守しながら、一層の経営努力を望むものである。

特に当期末未処分剰余金で赤字を計上している1法人については、赤字解消に向け一層の経営努力を望むものである。

各法人の監査結果は次のとおりである。

1 株式会社遠野

遠野ふれあい交流センターと平成25年4月にリニューアルオープンしたとおの物語の館の指定管理、遠野市立博物館の受付業務と遠野まちなかギャラリーの保守等業務を受託しているほか宿泊施設、レストラン、喫茶店及び土産品店の経営、各種イベントの企画、制作及び運営等をしている法人である。同年4月に市総合食育センターがオープンしたことにより、それまで受託していた学校給食センター調理業務部門を廃止した。

平成24年度は、4月から6月にかけてJRグループのいわてディスティネーションキャンペーンやSL銀河ドリーム号の運行があったものの、東日本大震災の復興支援関係者等の宿泊客が減少し、観光客の立ち寄り昼食休憩も思うように回復せず、バンケット実績等も伸び悩んだ年であったとのことである。

宿泊者数は23,920人(前年度32,964人)で前年度に比べ9,044人、27.4%の減少、客室62室の稼働率は71.7%(前年度79.6%)で高稼働率ではあったが、前年度に比べ7.9%の減少となったとのことである。

宿泊部門の売上げは156,922千円(前年度207,809千円)で前年度に比べ50,887千円の減、営業部門の売上げは、食事処「伊藤家」やお土産処「赤羽根蔵」が4月にオープンしたこともあり243,605千円(前年度215,998千円)で前年度に比べ27,607千円の増加となったとのことである。

宿泊部門では震災復興に向けた視察ツアーで58件、2,409人の利用があったほか、客室販売システム導入による効率的な客室販売の促進、空室情報を遠野市観光協会や遠野風の丘に提供することによる客室稼働率の向上、JRのお客様サービスとしてあえりあ遠野売店とお土産処「赤羽根蔵」で使える1,000円分のお土産共通券を配付するなどの営業活動をおこなっていた。

営業部門ではTKプロジェクトとの共催で「とれたてホッパー番搾り初飲み会」、遠野市芸術文化協会との共同企画により「エルフェジェ」のタンゴのコンサートを開催したほか、食事処「伊藤家」やお土産処「赤羽根蔵」等の営業活動をオープン前後に東北6県で、9月に北関東で実施、3月には「とおの物語の館」の営業活動を首都圏及び東北で行ったとのことである。

受託・管理部門では、「遠野ふれあい交流センター指定管理者基本協定」に基づき、法定点検、保守点検及び日常のメンテナンスを実施し、施設の安全維持管理や10%の節電に努めたとのことである。

経営成績では、総収益は521,938,375円(前年度531,525,401円)で、前年度に比べ9,587,026円(1.8%)減少している。総費用は514,701,885円(前年度496,203,956円)で、前年度に比べ18,497,929円(3.7%)増加している。当期純利益は7,236,490円(前年度35,321,445円)で、前年度に比べ28,084,955円(79.5%)減少している。これに前期繰越剰余金43,451,304円を加えた次期繰越剰余金は、50,687,794円となっており、堅調に推移しているが、株主への剰余金配当額はなしとしたとのことである。

正社員を減らし契約社員等を増やして経営の合理化を進めている一方で、平成24年度に給料表を整備し、市内の新規高校卒業者5名を採用した。新規高校卒業者は1年後の人事考査で正社員に、契約社員は3年後に試験による正社員への登用を制度化している。

毎月定例開催の早朝幹部会議で課題の検証や情報共有を行い、部下職員にも会議での内容を周知させている。職員の人材育成や接遇研修にも努めており、施設管理も適正に実行されていると認められ評価できる。引き続き、社員提案制度の整備、他ホテルへの社員派遣研修の充実、市内関係機関との有機的連携、インターネットによる情報発信等を図り、更なる顧客満足度向上のための努力を期待したい。

最後に、例えるならば「日本のふるさと遠野」における「あえりあ遠野」は市街地のランドマークであり、市内の観光施設、文化遺産を有機的に結びつけ、遠野を訪れるお客様に感動と喜びを与える存在であることを期待する。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

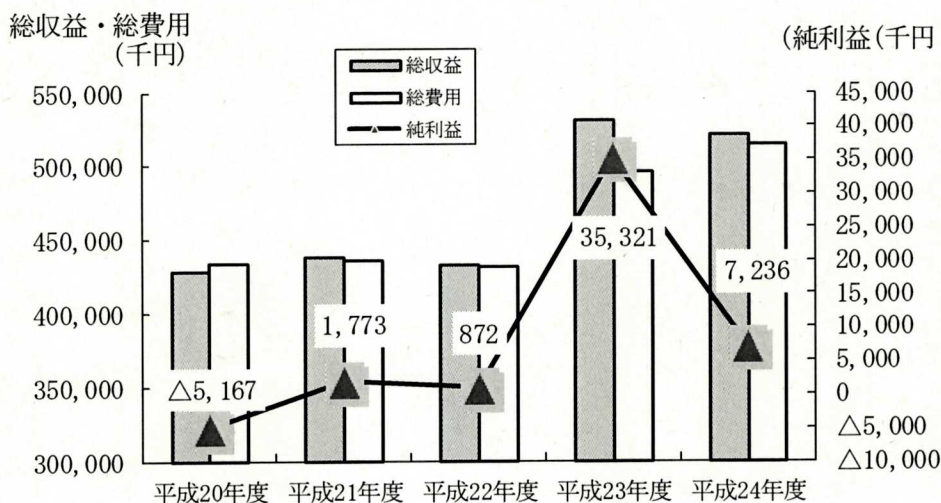
(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	521,938,375	531,525,401	△9,587,026	△1.8
総 費 用	514,701,885	496,203,956	18,497,929	3.7
当期純利益	7,236,490	35,321,445	△28,084,955	△79.5

(1301_遠野_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移

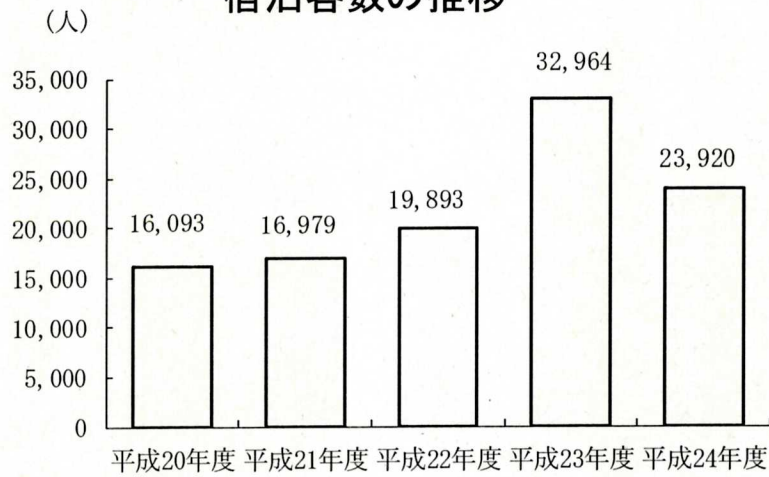


(単位：千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総収益	428,700	438,499	432,778	531,525	521,938
総費用	433,867	436,726	431,906	496,204	514,702
純利益	△5,167	1,773	872	35,321	7,236

(1302_遠野_総収入等の推移)

宿泊客数の推移



(単位：人、%)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	前年度 比 較	増減率
宿泊客数	16,093	16,979	19,893	32,964	23,920	△9,044	△27.4

(1303_遠野_宿泊客数の推移)

(2) 財務状況

表 1 損益計算書

株式会社遠野

(単位：円、%)

区 分		平成24年度	平成23年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)売上高	520,549,962	527,147,097	△6,597,135	△1.3
	(2)営業外収益	1,367,634	3,649,421	△2,281,787	△62.5
	計	521,917,596	530,796,518	△8,878,922	△1.7
2 支出	(1)売上原価	103,464,028	84,932,275	18,531,753	21.8
	(2)販売費及び一般管理費	405,081,102	387,710,811	17,370,291	4.5
	(3)営業外費用	0	48,000	△48,000	皆減
	計	508,545,130	472,691,086	35,854,044	7.6
経常利益		13,372,466	58,105,432	△44,732,966	△77.0
特別利益		20,779	728,883	△708,104	△97.1
特別損失		243,250	0	243,250	皆増
法人税等充当額		4,937,482	28,105,889	△23,168,407	△82.4
法人税等調整額		976,023	△4,593,019	5,569,042	121.3
当期純利益		7,236,490	35,321,445	△28,084,955	△79.5
前期繰越利益剰余金		43,451,304	8,129,859	35,321,445	434.5
次期繰越剰余金		50,687,794	43,451,304	7,236,490	16.7

(1305_遠野_損益計算書)

表2 貸借対照表

株式会社遠野

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	301,098,566	344,889,050	△43,790,484	△12.7
(1) 流動資産	227,295,824	249,548,340	△22,252,516	△8.9
現金・預金	181,301,358	205,837,657	△24,536,299	△11.9
売掛金	28,807,684	32,270,979	△3,463,295	△10.7
棚卸資産	6,629,161	6,884,163	△255,002	△3.7
立替金	2,100	63,715	△61,615	△96.7
前払費用	0	0	0	0.0
仮払金	0	0	0	0.0
繰延税金資産	1,594,076	4,503,377	△2,909,301	△64.6
未収還付法人税等	9,087,500	0	9,087,500	皆増
未収入金	46,791	128,831	△82,040	△63.7
仮払消費税	0	53,243	△53,243	皆減
貸倒引当金	△172,846	△193,625	20,779	10.7
(2) 固定資産	8,144,692	11,593,381	△3,448,689	△29.7
有形固定資産	4,825,616	7,642,173	△2,816,557	△36.9
無形固定資産	3,319,076	3,951,208	△632,132	△16.0
(3) 投資等	65,658,050	83,747,329	△18,089,279	△21.6
長期前払費用	2,730	4,290	△1,560	△36.4
敷金	49,000	49,000	0	0.0
投資有価証券	60,075,124	80,096,121	△20,020,997	△25.0
出資金	100,000	100,000	0	0.0
リサイクル預託金	93,540	93,540	0	0.0
繰延税金資産	5,337,656	3,404,378	1,933,278	56.8
2 負債	59,810,772	100,837,746	△41,026,974	△40.7
(1) 流動負債	44,926,991	91,967,946	△47,040,955	△51.1
買掛金	7,883,371	10,720,496	△2,837,125	△26.5
未払金	5,595,006	18,933,179	△13,338,173	△70.4
未払費用	19,067,669	18,854,484	213,185	1.1
前受金	12,600	16,800	△4,200	△25.0
仮受金	6,000	97,740	△91,740	△93.9
未払消費税等	2,036,300	6,171,300	△4,135,000	△67.0
繰延税金負債	0	0	0	0.0
未払法人税等	561,300	28,144,400	△27,583,100	△98.0
賞与引当金	5,400,000	5,400,000	0	0.0
預り金	4,364,745	3,629,547	735,198	20.3
(2) 固定負債	14,883,781	8,869,800	6,013,981	67.8
3 純資産	241,287,794	244,051,304	△2,763,510	△1.1
(1) 資本金	200,000,000	200,000,000	0	0.0
(2) 利益準備金	1,600,000	600,000	1,000,000	166.7
(3) 繰越利益剰余金	39,687,794	43,451,304	△3,763,510	△8.7
負債及び資本合計	301,098,566	344,889,050	△43,790,484	△12.7

(1306_遠野_貸借対照表)

2 株式会社遠野テレビ

株式会社遠野テレビは、「遠野テレビ」を中心としたマルチメディアネットワークの構築によるテレビ・ラジオの難視聴の解消、地震等災害時の緊急対応、多チャンネルテレビや電話、インターネット等の様々なシステムが利用可能な高度情報施設の運営受託を目的として平成12年に設立された会社であり、有線テレビジョン放送事業の受託、有線放送電話事業・電気通信事業の受託、映像ソフトの企画制作業務、情報処理サービス業務、テレビ番組・コマーシャルの企画制作等の業務を行っている。

平成24年度は、前年度に引き続き「つながる安心、伝わる感動」をキーワードに、特にインターネットの加入促進など、加入者から評価される放送サービスの品質向上とお客様満足度向上のための活動に全社を挙げて取り組んできたとのことである。

平成24年4月1日の地上デジタル完全移行の際は、平成22年度に実施した地デジ難視聴解消対策による加入促進で加入率が8割を超えていたことからトラブルもなくスムーズな移行ができたとのことである。

平成24年3月31日現在のテレビ加入状況は、遠野エリア 7,018世帯（前年度比 95世帯増、加入率 80.1%）、宮守エリア 1,536世帯（前年度比 10世帯増、加入率 98.8%）、合計 8,554世帯（前年度比105世帯増、加入率 83.0%）となっている。また、インターネット加入状況は、遠野エリア 2,621世帯、加入率29.9%、宮守エリア 483世帯、加入率31.1%、合計 3,104世帯、加入率30.1%となっている。

平成24年12月に中期経営計画（5カ年計画）を策定し、PDCAサイクルによるスパイラルアップを図るために各部門の業務の効率化に取り組んだ結果、市からの業務受託収入213,536千円（7.6%増）に対し、独自収入が53,096千円（18.0%増）で、当期純利益が8,138千円（0.8%減）と前年並みにすることができたとのことである。また、「観るテレビ」から「録るテレビ」への視聴者ニーズに対応するため独自事業として多機能STBを導入したことによりSTBレンタル等収入が4,489千円となった。

経営成績では、総収益267,583,398円（前年度260,519,726円、増減率2.7%）に対する総費用は259,444,999円（前年度252,317,055円、増減率2.8%）で、当期純利益8,138,399円（前年度8,202,671円、増減率△0.8%）となっている。これに前期繰越剰余金55,770,807円を加えた次期繰越剰余金は、63,909,206円となっており、確実に当期純利益、繰越剰余金を生み出し、適正な経営状態で堅調に推移していると認められる。

職員の意識改革や事業内容の見直し、経営診断等にも積極的に取り組まれており評価できる。

平成25年度は、加入者アンケートの実施等による加入者ニーズの把握、アフターフォローの迅速対応によるお客様満足度の向上、NHK衛星放送団体一括支払業務の実施、多機能STBの営業強化、自主放送完全ハイビジョン化によるコンテンツの更なる充実を図ることとしている。

平成22年度から受託している住田テレビの自主放送番組制作支援業務が継続契約になったことから、組織体制を見直し報道制作グループに住田業務担当メンバーとして社員2名、派遣社員2名を配置している。

このほか高齢者が使いやすいリモコン、タブレットリモコン「楽タブ」の開発をメーカ

一とともに進んでおり、モニター20名の意見を参考に実用化に向け取り組んでいるが、独自事業として市内各法人のホームページ作成及び情報更新の業務を受託することによって動画を含めたタイムリーな情報配信も加入者ニーズに沿うのではないかと。

今後は中期経営計画による健全な経営、遠野テレビ人材育成マスタープランに基づく社員研修の徹底と人材確保を図るとともに、賃金体系の見直しを含めた人事考課制度導入に向けた検討を期待したい。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

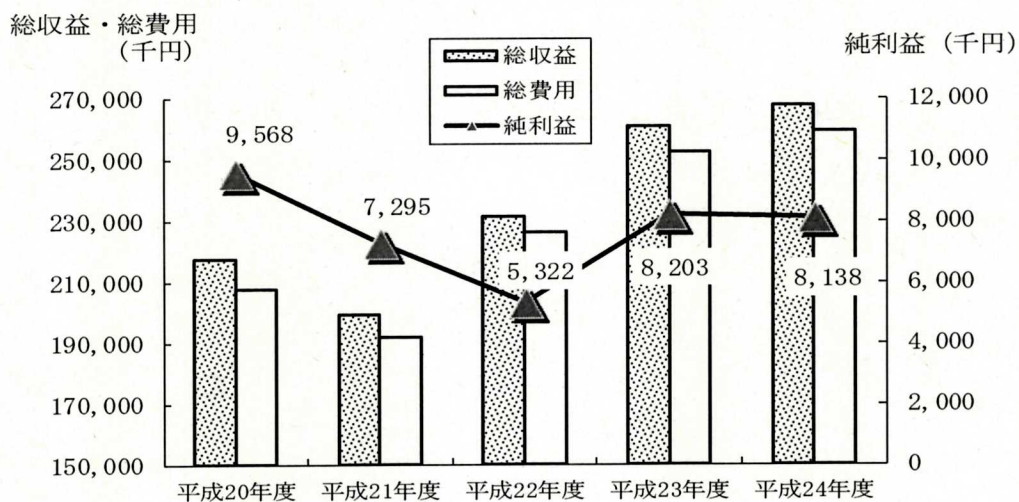
(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	267,583,398	260,519,726	7,063,672	2.7
総 費 用	259,444,999	252,317,055	7,127,944	2.8
当期純利益	8,138,399	8,202,671	△64,272	△0.8

(1401_遠野テレビ_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



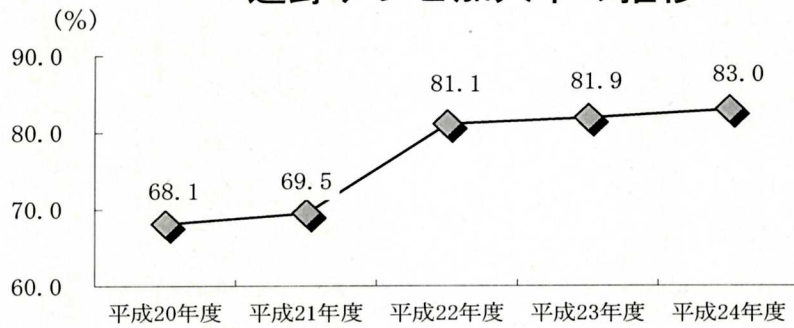
遠野テレビ

(単位：千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総収益	217,395	199,259	231,587	260,520	267,583
総費用	207,827	191,964	226,265	252,317	259,445
純利益	9,568	7,295	5,322	8,203	8,138

(1402_遠野テレビ_総収入等の推移)

遠野テレビ加入率の推移



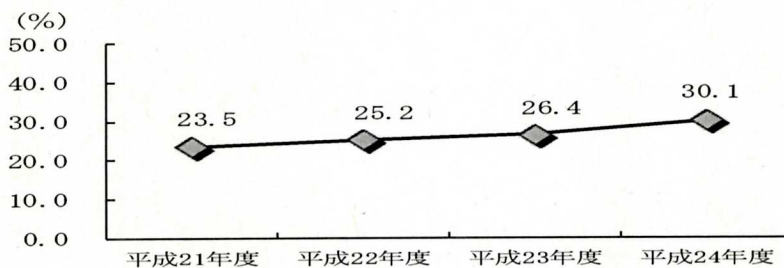
遠野テレビ

(単位：世帯、%)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	前年度比較	増減率	
遠野エリア	対象世帯数	8,366	8,366	8,758	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	5,500	5,636	6,838	6,923	7,018	95	1.4
	加入率	65.7	67.4	78.1	79.0	80.1	1.1	1.4
宮守エリア	対象世帯数	1,550	1,550	1,554	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	1,249	1,260	1,523	1,526	1,536	10	0.7
	加入率	80.6	81.3	98.0	98.2	98.8	0.6	0.6
合計	対象世帯数	9,916	9,916	10,312	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	6,749	6,896	8,361	8,449	8,554	105	1.2
	加入率	68.1	69.5	81.1	81.9	83.0	1.1	1.3

(1403_遠野テレビ_加入率の推移)

インターネット加入率の推移



遠野テレビ

(単位：世帯、%)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	前年度比較	増減率	
遠野エリア	対象世帯数	8,366	8,758	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	1,978	2,201	2,292	2,621	329	14.4
	加入率	23.6	25.1	26.2	29.9	3.7	14.1
宮守エリア	対象世帯数	1,550	1,554	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	357	400	427	483	56	13.1
	加入率	23.0	25.7	27.5	31.1	3.6	13.1
合計	対象世帯数	9,916	10,312	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	2,335	2,601	2,719	3,104	385	14.2
	加入率	23.5	25.2	26.4	30.1	3.7	14.0

(1403-1_遠野テレビ_インターネット_加入率の推移)

(2) 財務状況

表1 損益計算書

遠野テレビ

(単位：円、%)

区 分		平成24年度	平成23年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1) 売上高	266,632,286	259,806,136	6,826,150	2.6
	(2) 営業外収益	951,112	713,590	237,522	33.3
	計	267,583,398	260,519,726	7,063,672	2.7
2 支出	(1) 売上原価	118,187,578	110,274,573	7,913,005	7.2
	(2) 販売費及び 一般管理費	138,088,521	138,739,882	△651,361	△0.5
	(3) 営業外費用	0	0	0	0.0
	計	256,276,099	249,014,455	7,261,644	2.9
経常利益		11,307,299	11,505,271	△197,972	△1.7
法人税等充当額		3,168,900	3,302,600	△133,700	△4.0
当期純利益		8,138,399	8,202,671	△64,272	△0.8
前期繰越剰余金		55,770,807	47,568,136	8,202,671	17.2
次期繰越剰余金		63,909,206	55,770,807	8,138,399	14.6

(1405_遠野テレビ_損益計算書)

表2 貸借対照表

遠野テレビ

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	254,418,665	219,727,266	34,691,399	15.8
(1)流動資産	208,556,479	209,332,963	△776,484	△0.4
現金及び預金	121,054,252	129,225,605	△8,171,353	△6.3
貯蔵消耗品	720,200	2,028,420	△1,308,220	△64.5
立替金	20,100	0	20,100	皆増
未収金	86,703,827	78,003,838	8,699,989	11.2
前払費用	58,100	75,100	△17,000	△22.6
(2)有形固定資産	45,714,186	10,246,303	35,467,883	346.2
(3)無形固定資産	0	0	0	0.0
(4)投資等	148,000	148,000	0	0.0
2 負債	97,509,459	70,956,459	26,553,000	37.4
(1)流動負債	53,932,709	63,342,279	△9,409,570	△14.9
未払金	6,118,438	2,518,875	3,599,563	142.9
未払費用	25,747,152	35,705,657	△9,958,505	△27.9
前受金	51,200	51,200	0	0.0
預り金	20,808,938	21,716,499	△907,561	△4.2
法人税等未払金	1,007,600	3,302,600	△2,295,000	△69.5
従業員預り金	199,381	47,448	151,933	320.2
(2)固定負債	43,576,750	7,614,180	35,962,570	472.3
3 純資産	156,909,206	148,770,807	8,138,399	5.5
(1)資本金	93,000,000	93,000,000	0	0.0
(2)繰越利益剰余金	63,909,206	55,770,807	8,138,399	14.6
うち当期純利益	8,138,399	8,202,671	△64,272	△0.8
負債及び純資産合計	254,418,665	219,727,266	34,691,399	15.8

(1406_遠野テレビ_貸借対照表)

3 社団法人遠野市畜産振興公社

遠野市と花巻農業協同組合が総合的な畜産振興を推進するために設立した牧場、草地、家畜の受託管理施設等の効率的な管理運営等を行う法人であり、馬の里事業として競走馬施設事業、ホースパーク事業、乗用馬育成事業、放牧事業として牧場及び草地の管理運営、家畜の受託放牧、家畜受託管理施設の管理運営と収益事業、家畜の受託管理等を行っている。また、平成24年1月に策定した遠野市馬事振興ビジョン（平成24年～平成29年）を推進するため、馬事文化の振興、畜産業と林業との連携、競走馬調教事業との連携、教育・福祉事業との連携、観光交流事業との連携に取り組んでいる。

馬の里事業と放牧事業を合わせた全体の経営成績では、総収益 224,746,765円（前年度 266,201,497円、増減率△15.6%）に対する総費用は268,009,687円（前年度 277,406,213円、増減率△3.4%）で、当期収支差額 △43,262,922円（前年度△11,204,716円、増減率△286.1%）を計上している。

また、平成25年10月1日の一般社団法人化を目指し、県の指導により公認会計士と相談して資産を一括除却処理したことにより、特別損失47,999,166円を計上している。

馬の里事業は、平成25年度から平成29年度までの中期収支計画を策定しており、遠野市からの融資に関しては、平成28年度までに完済する予定である。

放牧事業は、公共牧場の利用自粛にともなう農家支援として管外預託放牧を実施し、預託料金の支払、料金徴収、預託調整を行ったほか、料金差額について東京電力株式会社に対して損害賠償請求を継続して実施している。

【馬の里事業】

競走馬施設事業は、平成23年10月に運営管理を民間に移行し、株式会社遠野トレーニングセンターと施設賃貸借契約、施設保守・調理業務契約を締結したことにより、収入面での定額収入が実現し、計画的支出管理ができるようになった。平成24年度は株式会社遠野トレーニングセンターの運営が円滑に行われるよう支援に努めたとのことだが、施設利用馬実績は平均80頭とのことである。

4月1日から通常運営したホースパーク事業、乗用馬育成事業は、例年どおりの入場者数、利用者数を確保できたが、4月に発生した爆弾低気圧で屋根付覆馬場と乗用馬厩舎の屋根が被災し、約600万円の修繕費を自主財源で賄っていた。

また、ホースパーク事業には、遠野緑峰高校の馬事研究会の生徒5名が毎週放課後に参加して乗馬の練習を行い、卒業者1名はJRA馬事教育機関「北海道JBBA」の生産育成技術者研修生として進学している。

被災地支援活動として、要請に基づき宮古市、釜石市等の6箇所で開催をしたほか、馬事イベントとしては、春の桜ロードトレッキング、遠野かつぱロードフェスティバルでの馬車運行、全国やぶさめ競技遠野大会に参加している。

乗用馬育成事業としては、本州唯一の乗用馬市場である第39回遠野市乗用馬市場を計画通り開催している。

経営成績では、総収益 111,302,905円（前年度 168,507,294円、増減率△33.9%）に対し、総費用は 163,511,283円（前年度 178,600,993円、増減率△8.5%）で、当期収支差

額は △52,208,378円（前年度△10,093,699円、増減率△417.2%）の大幅な赤字となっているが、最大の要因は一般社団法人化のために資産を一括除却処理したことで、特別損失47,999,166円を計上したことによる。

平成25年度も競走馬部門では、株式会社遠野トレーニングセンターの運営の更なる安定化にむけた積極的なサポートを行うほか、馬事振興部門では、種雄馬4頭（乗用馬3頭、農用馬1頭）を供用し、東南部農業共済組合の獣医師の指導を受けて人工授精と凍結精液製造技術の確立、受胎率の向上に取り組むこととしているとのこと。

また、馬事振興部門のホースパーク事業では、平成25年度は馬とのふれあい体験利用者数4,600人（平成24年度実績2,070人）、乗馬教室利用者数800人（平成24年度実績601人）、乗用馬預託頭数23頭（平成24年度実績20頭）を目標に取り組んでおり、インターネットを通じた情報発信のためにホームページを整備していた。については、「馬の里の日常」を動画で配信するなど注目される仕掛けで興味を持っていただき、直接の来場がなくてもファンを増やし、馬事振興につながる方法も検討されたい。

遠野市馬事振興ビジョンに基づく馬事文化の継承と情報発信、中期収支計画の実現による自立した健全経営を改めて期待したい。

【放牧事業】

平成23年3月の東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で公共牧場が利用自粛となったことにより、管外放牧の実施、農家の代替飼料の確保、公共牧場の自粛牧草の処理や除染工事の実施などに関係機関と一体となって取り組んでいた。

馬の放牧しかできなかつたため収入が減少したものの、岩手県農業公社の作業受託、その他の補助金や受託料等により黒字決算となった。

経営成績では、総収益 113,443,860円（前年度 97,694,203円、増減率16.1%）に対し、総費用は103,387,387円（前年度 95,819,492円、増減率7.9%）で、当期収支差額は10,056,473円（前年度1,874,711円、増減率436.4%）の黒字となっており、当期純利益も8,945,456円である。

これは、岩手県農業公社の牧草地再生対策事業（公共牧場の牧草地の除染工事）1,010万円、利用自粛牧草処理事業（生育草処理事業補助金）7,100万円等を活用し、職員の雇用の継続確保、公共牧場の再生、施設整備の維持管理に取り組んだ成果である。

平成25年度は、公共牧場の除染について牧草地再生対策事業72ヘクタール19,462千円、利用自粛牧草処理事業413ヘクタール41,790千円を予定しており、平成24年度内に除染工事が完了した箇所に関しても放牧の再開に向けて施肥や掃除刈りも行うこととしている。

また、同年度内に施設が完成する予定のキャトルセンター事業については、遠野市と一体となって運営計画や管理マニュアルの作成に取り組むほか、馬の放牧、管外放牧による農家支援を継続することとしている。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

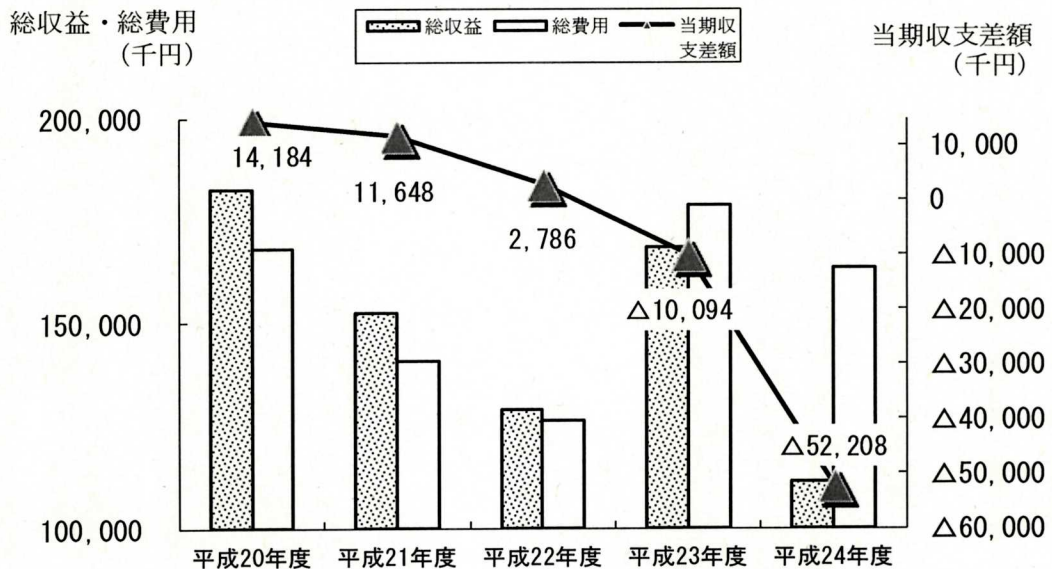
(単位：円、%)

区 分		平成24年度	平成23年度	前年度比較	
				増減額	増減率
総収益	馬の里	111,302,905	168,507,294	△57,204,389	△33.9
	放 牧	113,443,860	97,694,203	15,749,657	16.1
	計	224,746,765	266,201,497	△41,454,732	△15.6
総費用	馬の里	163,511,283	178,600,993	△15,089,710	△8.4
	放 牧	104,498,404	98,805,220	5,693,184	5.8
	計	268,009,687	277,406,213	△9,396,526	△3.4
当期収 支差額	馬の里	△52,208,378	△10,093,699	△42,114,679	△417.2
	放 牧	8,945,456	△1,111,017	10,056,473	905.2
	計	△43,262,922	△11,204,716	△32,058,206	△286.1

(2601_畜産公社_経営状況)

※ 放牧総収益には前年度赤字1,111,017円の負担金収入を含む。

総収益・総費用及び当期収支差額の推移 (馬の里事業)



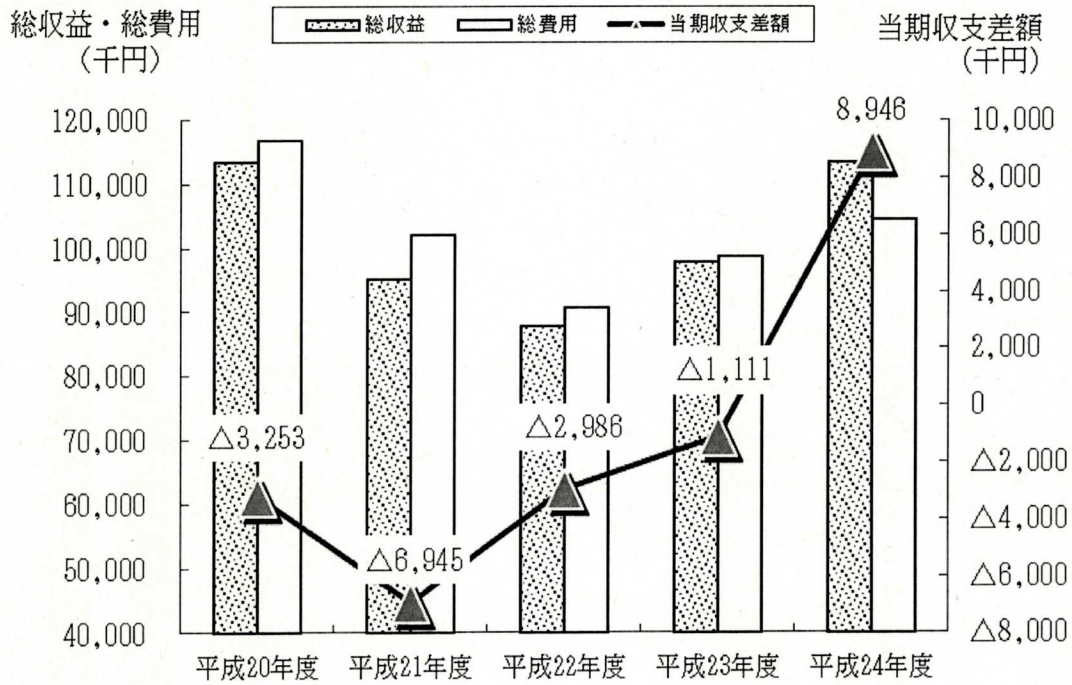
遠野市畜産振興公社

(単位：千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総収益	182,332	152,339	128,859	168,507	111,303
総費用	168,148	140,691	126,073	178,601	163,511
当期収 支差額	14,184	11,648	2,786	△10,094	△52,208

(2602_畜産公社_総収入等の推移_馬の里事業)

総収益・総費用及び当期差引差額の推移（放牧事業）



遠野市畜産振興公社

(単位：千円)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総収益	113,457	95,059	87,740	97,694	113,444
総費用	116,710	102,004	90,726	98,805	104,498
当期収支差額	△3,253	△6,945	△2,986	△1,111	8,946

(2603_畜産公社_総収入等の推移_放牧事業)

(2) 財務状況

表1 損益計算書【全体】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分			平成24年度	平成23年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 収入	(1) 事業収入	馬の里	34,112,121	48,171,057	△14,058,936	△29.2
		放 牧	11,189,610	38,583,711	△27,394,101	△71.0
		計	45,301,731	86,754,768	△41,453,037	△47.8
	(2) 事業外収入	馬の里	77,190,784	120,336,237	△43,145,453	△35.9
		放 牧	102,254,250	59,110,492	43,143,758	73.0
		計	179,445,034	179,446,729	△1,695	△0.0
	当期収入合計	馬の里	111,302,905	168,507,294	△57,204,389	△33.9
		放 牧	113,443,860	97,694,203	15,749,657	16.1
		計	224,746,765	266,201,497	△41,454,732	△15.6
前期繰越収支差額	馬の里	-	-	-	-	
	放 牧	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8	
	計	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8	
当期収支合計	馬の里	111,302,905	168,507,294	△57,204,389	△33.9	
	放 牧	112,332,843	94,708,475	17,624,368	18.6	
	計	223,635,748	263,215,769	△39,580,021	△15.0	
2 支出	(1) 事業直接費	馬の里	19,115,877	18,619,227	496,650	2.7
		放 牧	67,264,325	65,277,251	1,987,074	3.0
		計	86,380,202	83,896,478	2,483,724	3.0
	(2) 事業管理費	馬の里	78,843,910	139,807,297	△60,963,387	△43.6
		放 牧	31,700,443	27,927,246	3,773,197	13.5
		計	110,544,353	167,734,543	△57,190,190	△34.1
	(3) 支払利息	馬の里	1,547,530	1,920,688	△373,158	△19.4
	(4) 償却費	馬の里	15,964,960	17,552,887	△1,587,927	△9.0
		放 牧	3,616,859	1,714,395	1,902,464	111.0
		計	19,581,819	19,267,282	314,537	1.6
	(5) 法人税等	全 体	72,000	72,000	0	0.0
	(6) 損失金	馬の里	0	595,225	△595,225	皆減
	(7) 貸倒繰入金	馬の里	39,840	0	39,840	皆増
		放 牧	733,760	900,600	△166,840	△18.5
		計	773,600	900,600	△127,000	△14.1
	(8) 特別損失	馬の里	47,999,166	33,669	47,965,497	142,461.9
	(9) 固定資産圧縮損	放 牧	0	0	0	0.0
	当期支出合計	馬の里	163,511,283	178,600,993	△15,089,710	△8.4
放 牧		103,387,387	95,819,492	7,567,895	7.9	
計		266,898,670	274,420,485	△7,521,815	△2.7	
当期収支差額	馬の里	△52,208,378	△10,093,699	△42,114,679	△417.2	
	放 牧	8,945,456	△1,111,017	10,056,473	905.2	
	計	△43,262,922	△11,204,716	△32,058,206	△286.1	
前期繰越剰余金	馬の里	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0	
	放 牧	0	0	0	0.0	
	計	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0	
当期繰越剰余金	馬の里	△134,410,189	△82,201,811	△52,208,378	△63.5	
	放 牧	8,945,456	△1,111,017	10,056,473	905.2	
	計	△125,464,733	△83,312,828	△42,151,905	△50.6	

表2 損益計算書【馬の里事業】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	比較増減	増減率
1 収入	111,302,905	168,507,294	△57,204,389	△33.9
(1) 事業収入	34,112,121	48,171,057	△14,058,936	△29.2
(2) 事業外収入	77,190,784	120,336,237	△43,145,453	△35.9
補助金収入	56,385,060	102,646,081	△46,261,021	△45.1
受託料収入	14,850,000	5,739,701	9,110,299	158.7
宿舍収入	0	2,316,682	△2,316,682	皆減
雑収入	5,909,724	9,288,730	△3,379,006	△36.4
貸倒引当金戻入	46,000	345,043	△299,043	△86.7
2 支出	163,511,283	178,600,993	△15,089,710	△8.4
(1) 事業直接費	19,115,877	18,619,227	496,650	2.7
(2) 事業管理費	78,843,910	139,807,297	△60,963,387	△43.6
(3) 支払利息	1,547,530	1,920,688	△373,158	△19.4
(4) 償却費	15,964,960	17,552,887	△1,587,927	△9.0
(5) 法人税等	0	72,000	△72,000	皆減
(6) 貸倒損失	0	595,225	△595,225	皆減
貸倒繰入金	39,840	0	39,840	皆増
(7) 特別損失	47,999,166	33,669	47,965,497	142,461.9
固定資産除却費	47,999,166	33,669	47,965,497	142,461.9
固定資産圧縮損	0	0	0	0.0
当期収支差額	△52,208,378	△10,093,699	△42,114,679	△417.2
前期繰越剰余金	△82,201,811	△72,108,112	△10,093,699	△14.0
当期繰越剰余金	△134,410,189	△82,201,811	△52,208,378	△63.5

(2606_畜産公社_損益計算書_馬の里)

表3 損益計算書【放牧事業】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	比較増減	増減率
1 収入	113,443,860	97,694,203	15,749,657	16.1
(1)事業収入	11,189,610	38,583,711	△27,394,101	△71.0
放牧利用料	10,576,295	29,591,318	△19,015,023	△64.3
バイチコール料	0	725,889	△725,889	皆減
繁殖牛生産事業 販売代金	613,315	1,717,423	△1,104,108	△64.3
粗飼料生産販売 代	0	6,549,081	△6,549,081	皆減
(2)事業外収入	102,254,250	59,110,492	43,143,758	73.0
補助金収入	74,329,044	19,716,810	54,612,234	277.0
預金利子	6,357	4,385	1,972	45.0
負担金収入	1,111,017	2,985,728	△1,874,711	△62.8
宿舎収入 賃借料等	2,103,669	2,142,831	△39,162	△1.8
雑収入	1,904,075	4,589,115	△2,685,040	△58.5
受託料	21,899,488	29,448,323	△7,548,835	△25.6
貸倒引当金戻入	900,600	223,300	677,300	303.3
前期繰越収支差額	△1,111,017	△2,985,728	1,874,711	62.8
当期収支合計	112,332,843	94,708,475	17,624,368	18.6
2 支出	103,387,387	95,819,492	7,567,895	7.9
(1)事業直接費	67,264,325	65,277,251	1,987,074	3.0
(2)事業管理費	31,700,443	27,927,246	3,773,197	13.5
(3)減価償却費	3,616,859	1,714,395	1,902,464	111.0
(4)貸倒繰入金	733,760	900,600	△166,840	△18.5
(5)固定資産圧縮損	0	0	0	0.0
(6)法人税及び住民税	72,000	0	72,000	皆増
当期収支差額	8,945,456	△1,111,017	10,056,473	905.2
前期繰越剰余金	0	0	0	0.0
当期繰越剰余金	8,945,456	△1,111,017	10,056,473	905.2

(2607_畜産公社_損益計算書_放牧部)

表4 貸借対照表【全体】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分			平成24年度	平成23年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 資産	(1) 流動資産	馬の里	28,334,168	38,462,771	△10,128,603	△26.3
		放 牧	66,485,426	59,674,202	6,811,224	11.4
		計	94,819,594	98,136,973	△3,317,379	△3.4
	(2) 固定資産	馬の里	99,841,465	110,856,145	△11,014,680	△9.9
		放 牧	6,762,631	2,622,121	4,140,510	157.9
		計	106,604,096	113,478,266	△6,874,170	△6.1
	(3) 繰延資産	馬の里	0	52,949,446	△52,949,446	皆減
		放 牧	17,829	165,337	△147,508	△89.2
		計	17,829	53,114,783	△53,096,954	△99.9
	計	馬の里	128,175,633	202,268,362	△74,092,729	△36.6
		放 牧	73,265,886	62,461,660	10,804,226	17.3
		計	201,441,519	264,730,022	△63,288,503	△23.9
2 負債	(1) 流動負債	馬の里	868,432	521,176	347,256	66.6
		放 牧	4,320,430	3,572,677	747,753	20.9
		計	5,188,862	4,093,853	1,095,009	26.7
	(2) 固定負債	馬の里	71,717,390	93,948,997	△22,231,607	△23.7
		計	72,585,822	94,470,173	△21,884,351	△23.2
	計	放 牧	4,320,430	3,572,677	747,753	20.9
		計	76,906,252	98,042,850	△21,136,598	△21.6
計		76,906,252	98,042,850	△21,136,598	△21.6	
3 正味財産	(1) 一般正味財産	馬の里	190,000,000	190,000,000	0	0.0
		放 牧	60,000,000	60,000,000	0	0.0
		計	250,000,000	250,000,000	0	0.0
	(2) 当期末未処分 剰余金	馬の里	△134,410,189	△82,201,811	△52,208,378	△63.5
		放 牧	8,945,456	△1,111,017	10,056,473	905.2
		計	△125,464,733	△83,312,828	△42,151,905	△50.6
	計	馬の里	55,589,811	107,798,189	△52,208,378	△48.4
		放 牧	68,945,456	58,888,983	10,056,473	17.1
		計	124,535,267	166,687,172	△42,151,905	△25.3
負債及び正味財産合計	馬の里	128,175,633	202,268,362	△74,092,729	△36.6	
	放 牧	73,265,886	62,461,660	10,804,226	17.3	
	計	201,441,519	264,730,022	△63,288,503	△23.9	

(2608_畜産公社_貸借対照表_全体)

表5 貸借対照表【馬の里事業】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	128,175,633	202,268,362	△74,092,729	△36.6
(1) 流動資産	28,334,168	38,462,771	△10,128,603	△26.3
預金・現金	21,341,738	30,796,662	△9,454,924	△30.7
売上債権	△39,840	△46,000	6,160	13.4
棚卸資産	753,077	387,995	365,082	94.1
その他流動資産	6,279,193	7,324,114	△1,044,921	△14.3
未収金	5,928,581	6,651,593	△723,012	△10.9
立替金	0	156,187	△156,187	皆減
前払金・仮払金	350,612	516,334	△165,722	△32.1
(2) 固定資産	99,841,465	110,856,145	△11,014,680	△9.9
有形固定資産	99,733,565	110,748,245	△11,014,680	△9.9
無形固定資産	72,000	72,000	0	0.0
投資等	35,900	35,900	0	0.0
(3) 繰延資産	0	52,949,446	△52,949,446	皆減
2 負債	72,585,822	94,470,173	△21,884,351	△23.2
(1) 流動負債	868,432	521,176	347,256	66.6
未払金	868,432	521,176	347,256	66.6
短期借入金	0	0	0	0.0
前受金・仮受金	0	0	0	0.0
(2) 固定負債	71,717,390	93,948,997	△22,231,607	△23.7
長期借入金	71,717,390	93,948,997	△22,231,607	△23.7
長期未払金	0	0	0	0.0
3 正味財産	55,589,811	107,798,189	△52,208,378	△48.4
(1) 一般正味財産	190,000,000	190,000,000	0	0.0
(2) 剰余金(欠損金)	△134,410,189	△82,201,811	△52,208,378	△63.5
当期末処分利益	△134,410,189	△82,201,811	△52,208,378	△63.5
(うち当期利益)	△52,208,378	△10,093,699	△42,114,679	△417.2
負債及び正味財産合計	128,175,633	202,268,362	△74,092,729	△36.6

(2609_畜産公社_貸借対照表_馬の里事業)

表6 貸借対照表【放牧事業】

遠野市畜産振興公社

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	73,265,886	62,461,660	10,804,226	17.3
(1)流動資産	66,485,426	59,674,202	6,811,224	11.4
預金	49,430,286	16,987,273	32,443,013	191.0
売上債権	△733,760	△900,600	166,840	18.5
未収金	17,788,900	41,187,529	△23,398,629	△56.8
立替金	0	0	0	0.0
棚卸資産	0	2,400,000	△2,400,000	皆減
(2)固定資産	6,762,631	2,622,121	4,140,510	157.9
有形固定資産	6,651,237	2,523,707	4,127,530	163.6
無形固定資産	74,984	74,984	0	0.0
投資その他の固定資産	36,410	23,430	12,980	55.4
(3)繰延資産	17,829	165,337	△147,508	△89.2
2 負債	4,320,430	3,572,677	747,753	20.9
(1)流動負債	4,320,430	3,572,677	747,753	20.9
未払金	3,190,798	2,560,098	630,700	24.6
仮受金	13,795	13,595	200	1.5
従業員預り金	1,115,837	998,984	116,853	11.7
3 正味財産	68,945,456	58,888,983	10,056,473	17.1
(1)一般正味財産	60,000,000	60,000,000	0	0.0
(2)当期末未処分剰余金	8,945,456	△1,111,017	10,056,473	905.2
負債及び正味財産合計	73,265,886	62,461,660	10,804,226	17.3

(2610_畜産公社_貸借対照表_放牧事業)

4 社団法人遠野ふるさと公社

遠野市並びに市内の産業団体及び産業人の有機的な結合により、豊富な素材と資源を活用し、地域の独自性を生かした特産品の開発、流通の拡充及び地場産業の振興並びに就業機会の増大を図ることによって地域経済の活性化及び市民福祉の増進に資することを目的に、遠野市、花巻農業協同組合、遠野商工会等で構成された法人であり、遠野市情報交流センター（遠野風の丘）、たかむろ水光園、遠野ふるさと村及び伝承園の指定管理を受けている。平成25年4月3日に一般社団法人へ移行し、臨時職員の正職員化と休暇制度の統一など職員の待遇改善も図られていた。また、平成24年4月の旅の蔵遠野オープンに伴い駅前物産センターを廃止し、旅の蔵遠野で物産販売を開始した。

平成24年度は、震災による風評被害が未だおさまらない状況で、教育旅行は激減したが、観光施設の利用は回復傾向に向かっているとのことであった。

特産品の販路拡大のために首都圏を中心に営業活動を重ね、取引先の拡大や新たな販売網の構築が進んでおり、営業活動強化と経費の効率化によって利益を確保していた。

経営成績では、総収益803,297,527円（前年度892,372,606円、増減率△10.0%）に対する総費用802,919,225円（前年度858,945,865円、増減率△6.5%）で当期収支差額378,302円（前年度33,426,741円、増減率△98.9%）であった。

平成24年度の入り込み数は、1,173,093人であり、遠野風の丘とたかむろ水光園では東日本大震災の復興支援者の利用が減少、伝承園と遠野ふるさと村では教育旅行客が回復しなかったが一般観光客が若干増え、遠野物語100年祭が行われた平成22年度（1,229,189人）には届かなかったが、平成21年度（1,216,139人）の水準に戻りつつある。

各施設別の入り込み数は、風の丘1,006,308人（前年度1,154,577人、増減率△12.8%）、伝承園51,080人（前年度31,129人、増減率64.1%）、ふるさと村38,557人（前年度32,224人、増減率19.7%）、たかむろ水光園77,148人（前年度109,405人、増減率△29.5%）、4施設合計で1,173,093人となり前年度に比べ154,242人（11.6%）の減少となっている。

売店部門及び販売部門の売上げは、売店部門の5施設及び販売部門5部門で468,914千円で前年度に比べ46,335千円（9.0%）減少している。また、食堂部門の売上は、166,267千円で前年度に比べ11,165千円（6.3%）減少している。

また、依然として青果部門及び盛岡南店の赤字部門の解消が経営面での課題ではあるが、部門別収支の把握や経営分析がきちんとなされ、クレジットによる支払もできるようにするなど経営改善の努力がなされていると認められ、評価できる。

今後は、遠野市観光協会や遠野テレビとの連携をより強め、例えば遠野風の丘については来場者に市内パーキングマップを提供することで市街地への誘客を促すなど、中心市街地活性化のためのポータル（入口）拠点としての機能強化、ホームページの充実による情報発信力の強化についても検討していただきたい。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

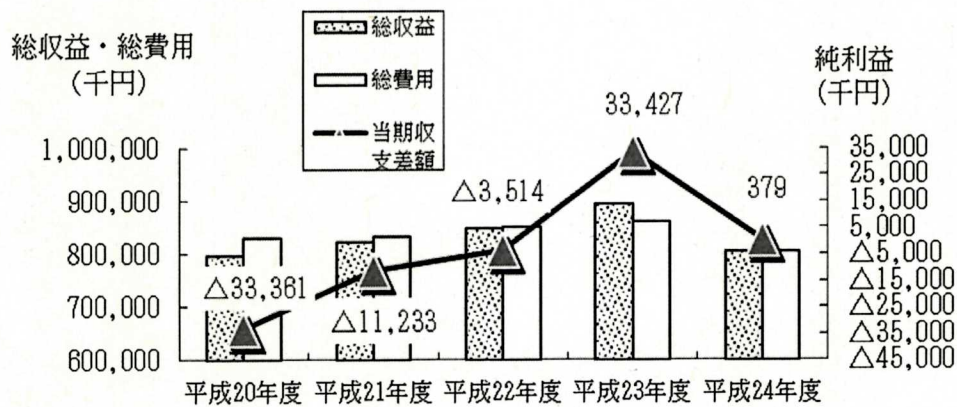
(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	803,297,527	892,372,606	△89,075,079	△10.0
総 費 用	802,919,225	858,945,865	△56,026,640	△6.5
当期収支差額	378,302	33,426,741	△33,048,439	△98.9

(2701_ふるさと公社_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



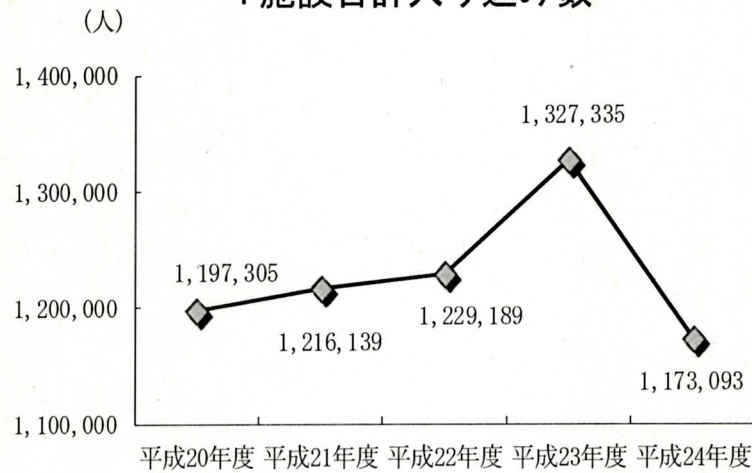
遠野ふるさと公社

(単位：千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総収益	795,185	821,852	847,347	892,373	803,298
総費用	828,546	833,085	850,861	858,946	802,919
当期収支差額	△33,361	△11,233	△3,514	33,427	379

(2702_ふるさと公社_総収入等の推移)

4 施設合計入り込み数



遠野ふるさと公社

(単位：人、%)

No.	区分 施設名	入り込み数					前年度比較	
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増減	増減率
1	風の丘	1,004,623	1,004,325	1,026,195	1,154,577	1,006,308	△148,269	△12.8
2	伝承園	63,649	74,984	71,082	31,129	51,080	19,951	64.1
3	ふるさと村	47,400	56,524	49,973	32,224	38,557	6,333	19.7
4	たかむろ水光園	81,633	80,306	81,939	109,405	77,148	△32,257	△29.5
	計	1,197,305	1,216,139	1,229,189	1,327,335	1,173,093	△154,242	△11.6

(2702_ふるさと公社_01入込数)



遠野ふるさと公社

(単位: 千円、%)

区分		売店・販売部門の売上推移					前年度比較		
No.	施設名等	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増減	増減率	
1	売店部門	物産センター 旅の蔵遠野	22,084	22,761	24,066	21,391	40,404	19,013	88.9
2		伝承園	19,061	22,181	22,551	13,476	17,970	4,494	33.3
3		ふるさと村	21,435	24,391	23,689	16,278	16,819	541	3.3
4		風の丘	211,204	209,761	224,378	291,380	230,847	△60,533	△20.8
5		たかむろ水光園	9,794	9,632	10,631	10,243	11,544	1,301	12.7
6	販売部門	盛岡南店	78,173	96,339	102,191	99,772	103,553	3,781	3.8
7		宣伝販売	8,563	11,467	13,133	20,997	12,332	△8,665	△41.3
8		ふるさと会員	18,456	17,325	18,753	21,654	19,859	△1,795	△8.3
9		物産フェア	5,370	7,042	7,076	9,392	7,101	△2,291	△24.4
10		武蔵野店	11,705	11,539	11,110	10,666	8,485	△2,181	△20.4
	計	405,845	432,438	457,578	515,249	468,914	△46,335	△9.0	

(2703_ふるさと公社_02売店・販売)



遠野ふるさと公社

(単位：千円、%)

区分		食堂部門の売上推移					前年度比較	
No.	施設名	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増減	増減率
1	伝承園	25,359	28,095	28,384	19,553	23,638	4,085	20.9
2	ふるさと村	28,140	31,756	30,126	23,355	23,435	80	0.3
3	風の丘	51,624	51,204	51,259	58,864	53,796	△5,068	△8.6
4	たかむろ水光園	66,503	58,844	57,790	72,552	65,398	△7,154	△9.9
5	茶蔵	0	0	4,695	3,108	0	△3,108	皆減
	計	171,626	169,899	172,254	177,432	166,267	△11,165	△6.3

(2704_ふるさと公社_03食堂)

(2) 財務状況

表1 損益計算書

遠野ふるさと公社

(単位：円、%)

区 分		平成24年度	平成23年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)事業収入	802,976,690	892,016,685	△89,039,995	△10.0
	(2)営業外収入	318,829	355,921	△37,092	△10.4
	計	803,295,519	892,372,606	△89,077,087	△10.0
2 支出	(1)事業支出	802,790,696	858,636,051	△55,845,355	△6.5
	(2)事業外支出	0	0	0	0.0
	計	802,790,696	858,636,051	△55,845,355	△6.5
収支差額		504,823	33,736,555	△33,231,732	△98.5
特別利益		2,008	0	2,008	皆増
特別損失		0	0	0	0.0
法人税等納税充当金		128,529	309,814	△181,285	△58.5
当期収支差額		378,302	33,426,741	△33,048,439	△98.9
前期繰越収支差額		4,532,183	△28,894,558	33,426,741	115.7
次期繰越収支差額		4,910,485	4,532,183	378,302	8.3

(2707_ふるさと公社_損益計算書)

表2 貸借対照表

遠野ふるさと公社

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	180,622,941	183,636,783	△3,013,842	△1.6
(1) 流動資産	148,850,518	158,079,088	△9,228,570	△5.8
現金預金	107,711,174	120,238,082	△12,526,908	△10.4
売掛金	17,072,161	10,335,448	6,736,713	65.2
商品	7,120,578	5,493,836	1,626,742	29.6
仕掛品	2,018,945	1,841,366	177,579	9.6
貯蔵品	2,092,535	2,141,330	△48,795	△2.3
立替金	36,900	168,460	△131,560	△78.1
未収金	9,852,387	17,726,431	△7,874,044	△44.4
前払費用	496,710	456,150	40,560	8.9
仮払金	2,750,375	0	2,750,375	皆増
貸倒引当金	△301,247	△322,015	20,768	6.4
(2) 固定資産	31,772,423	25,557,695	6,214,728	24.3
建物付属設備	3,048,000	3,048,000	0	0.0
構築物	2,152,200	2,152,200	0	0.0
工具器具備品	14,639,045	11,871,045	2,768,000	23.3
リース資産	36,618,293	26,620,633	9,997,660	37.6
一括償却資産	0	90,334	△90,334	皆減
減価償却累計額	△29,089,334	△21,628,736	△7,460,598	△34.5
無形固定資産	700,000	700,000	0	0.0
電話加入権	89,919	89,919	0	0.0
保証金	3,614,300	2,614,300	1,000,000	38.3
リサイクル預託金	0	0	0	0.0
2 負債	104,712,456	108,104,600	△3,392,144	△3.1
(1) 流動負債	104,712,456	108,104,600	△3,392,144	△3.1
買掛金	26,766,037	28,447,401	△1,681,364	△5.9
未払金	28,370,204	26,383,043	1,987,161	7.5
前受金	0	130,000	△130,000	皆減
預り金	2,425,579	3,042,465	△616,886	△20.3
仮受金	21,164,855	23,860,152	△2,695,297	△11.3
納税引当金	122,000	302,000	△180,000	△59.6
未払リース金	24,964,581	21,438,639	3,525,942	16.4
未払消費税	899,200	4,500,900	△3,601,700	△80.0
3 正味財産	75,910,485	75,532,183	378,302	0.5
(1) 一般正味財産	75,910,485	75,532,183	378,302	0.5
(うち基本金)	71,000,000	71,000,000	0	0.0
負債及び正味財産合計	180,622,941	183,636,783	△3,013,842	△1.6

(2708_ふるさと公社_貸借対照表)

5 社団法人宮守わさびバイオテクノロジー公社

地域に適した優良なわさび苗の開発、生産及び供給と流通に係る調査研究、わさびを活用した特産品の研究開発、生産技術の指導、公共施設の管理受託などで、地域の産業振興と活性化を目的に設立された法人であり、平成25年4月1日に一般社団法人に移行し、名称を「一般社団法人遠野わさび公社」に変更した。

遠野市進化まちづくり検証委員会の答申で自立を目指すよう指摘されたことから、自立事業として根わさびの生産に取り組むために市内遊休圃場の調査を実施するとともに、市場への定期出荷調査を平成23年度から継続して実施しているとのことである。

平成24年度は、わさび苗の販売のほかに事業収入を確保するために市内遊休圃場40アールを借り入れ、公社で根わさび生産を行い、平成25年度から本格的に生産を開始する予定である。平成24年度から5カ年の経営計画では、平成28年度に公社の自立が可能となるクローン苗栽培面積45アール、収穫販売面積15アール、販売額7,800千円、経常利益4,479千円を目指しているとのこと。

経営成績では、ビニールハウスの修繕に経費を要したため、総収益11,647,401円（前年度11,883,145円、増減率△2.0%）に対する総費用は11,697,351円（前年度11,670,151円、増減率0.2%）で、当期収支合計は△49,950円（前年度212,994円、増減率△123.5%）で赤字を計上しているが、これに前期繰越差額2,259,203円を加えた次期繰越差額は2,209,253円となっている。

借り入れ圃場の整備により3年後には安定した収益が得られるということであったが、遠野産の根わさびの品質、出荷形態が一定の評価を得、一部仲買業者が全量買い付けをするなどの動きがあるとのことからも出荷量を増やし通年で出荷できる体制を早急に整備し、生産を軌道に乗せて平成27年までに築地市場に安定的に出荷するという目標を達成できるよう期待したい。

また、他産地との差別化を図って「遠野わさび」のブランドの確立を目指すための方法として、他部門との連携、情報発信力の強化も今後の検討に加えることを望む。

経営状況等の詳細は、以下のとおりである。

(1) 経営状況

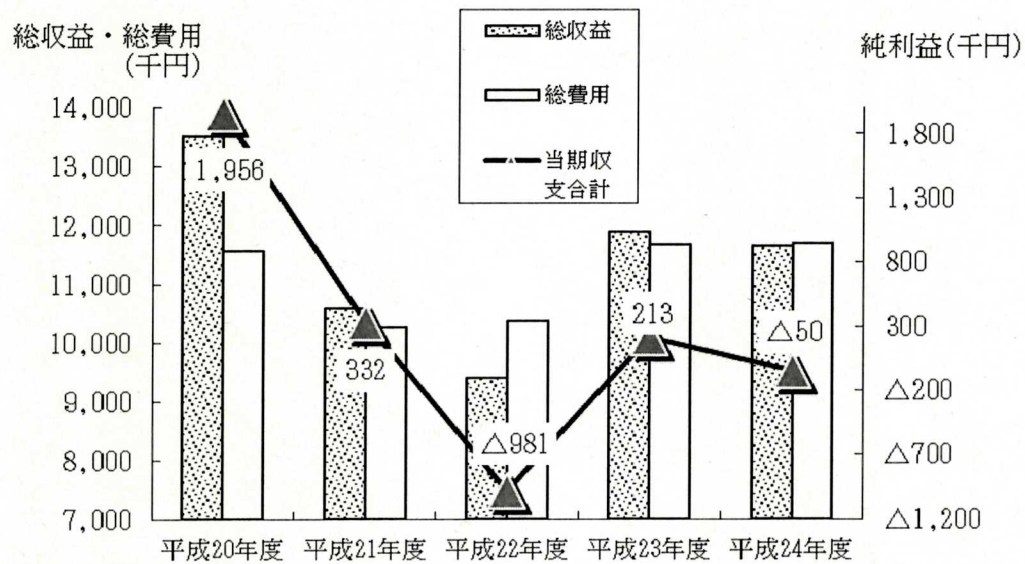
(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	11,647,401	11,883,145	△235,744	△2.0
総 費 用	11,697,351	11,670,151	27,200	0.2
当期収支合計	△49,950	212,994	△262,944	△123.5

(2801_わさび公社_経営状況)

※ 総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



宮守わさびバイオテクノロジー公社 (単位：千円)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総収益	13,512	10,595	9,391	11,883	11,647
総費用	11,556	10,263	10,372	11,670	11,697
当期収支合計	1,956	332	Δ981	213	Δ50

(2802_わさび公社_総収入等の推移)

(2) 財務状況

表1 損益計算書

宮守わさびバイオテクノロジー公社

(単位：円、%)

区 分		平成24年度	平成23年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1) 事業収入	4,346,153	4,214,753	131,400	3.1
	(2) 基本財産運用収入	1,004	977	27	2.8
	(3) 営業外収益	7,300,244	7,667,415	△367,171	△4.8
	補助金収入	7,300,000	7,665,000	△365,000	△4.8
	雑収入	244	2,415	△2,171	△89.9
	計	11,647,401	11,883,145	△235,744	△2.0
2 支出	(1) 事業費	3,785,151	3,565,752	219,399	6.2
	(2) 管理費	7,840,200	8,032,399	△192,199	△2.4
	(3) 営業外費用	0	0	0	0.0
	計	11,625,351	11,598,151	27,200	0.2
経常利益		22,050	284,994	△262,944	△92.3
法人税等充当額		72,000	72,000	0	0.0
当期収支合計		△49,950	212,994	△262,944	△123.5
前期繰越差額		2,259,203	2,046,209	212,994	10.4
次期繰越差額		2,209,253	2,259,203	△49,950	△2.2

(2804_わさび公社_損益計算書)

表2 貸借対照表

宮守わさびバイオテクノロジー公社

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	8,503,144	7,761,157	741,987	9.6
(1)流動資産	8,237,842	7,442,667	795,175	10.7
預金	6,151,164	4,482,603	1,668,561	37.2
売掛金	1,007,678	1,894,064	△886,386	△46.8
棚卸資産	1,079,000	1,001,000	78,000	7.8
立替金	0	0	0	0.0
仮払金	0	0	0	0.0
仮払税金	0	0	0	0.0
未収入金	0	65,000	△65,000	皆減
(2)有形固定資産	265,302	318,490	△53,188	△16.7
(3)無形固定資産	0	0	0	0.0
(4)投資等	0	0	0	0.0
2 負債	1,293,891	501,954	791,937	157.8
(1)流動負債	1,293,891	501,954	791,937	157.8
買掛金	84,680	37,225	47,455	127.5
未払費用	437,211	392,729	44,482	11.3
仮受金	0	0	0	0.0
未払法人税等	72,000	72,000	0	0.0
預り金	700,000	0	700,000	皆増
(2)固定負債	0	0	0	0.0
3 正味財産	7,209,253	7,259,203	△49,950	△0.7
(1)出資金	5,000,000	5,000,000	0	0.0
(2)当期収支差額	2,209,253	2,259,203	△49,950	△2.2
負債及び正味財産合計	8,503,144	7,761,157	741,987	9.6

(2805_わさび公社_貸借対照表)